

ゴウツのエキマエ

2013夏号
江津駅前地区活性化推進協議会



ゴウツのエキマエを考える

江津駅前開発について 株式会社 江津未来開発 今井代表

「インタビュアー NPO法人てごねと石見(三浦大紀)」

2000年のTMO構
想から十三年もの時が流
れたここ江津の駅前が、
今、いよいよ大きく変わ
ろうとしている。そもそ
もこの駅前再生事業は江
津市全体の活性化を考え
る上での事業であり、一部
地域だけの活性化を図る

ものではない。若者定住、
企業誘致あるいは観光と
いった様々な視点から江
津市をみたときに、やは
り駅前の状況は一つの判
断基準として評価の対象
になる。つまり、「江津の
駅前開発には江津の未来
が託されている。」と言っ

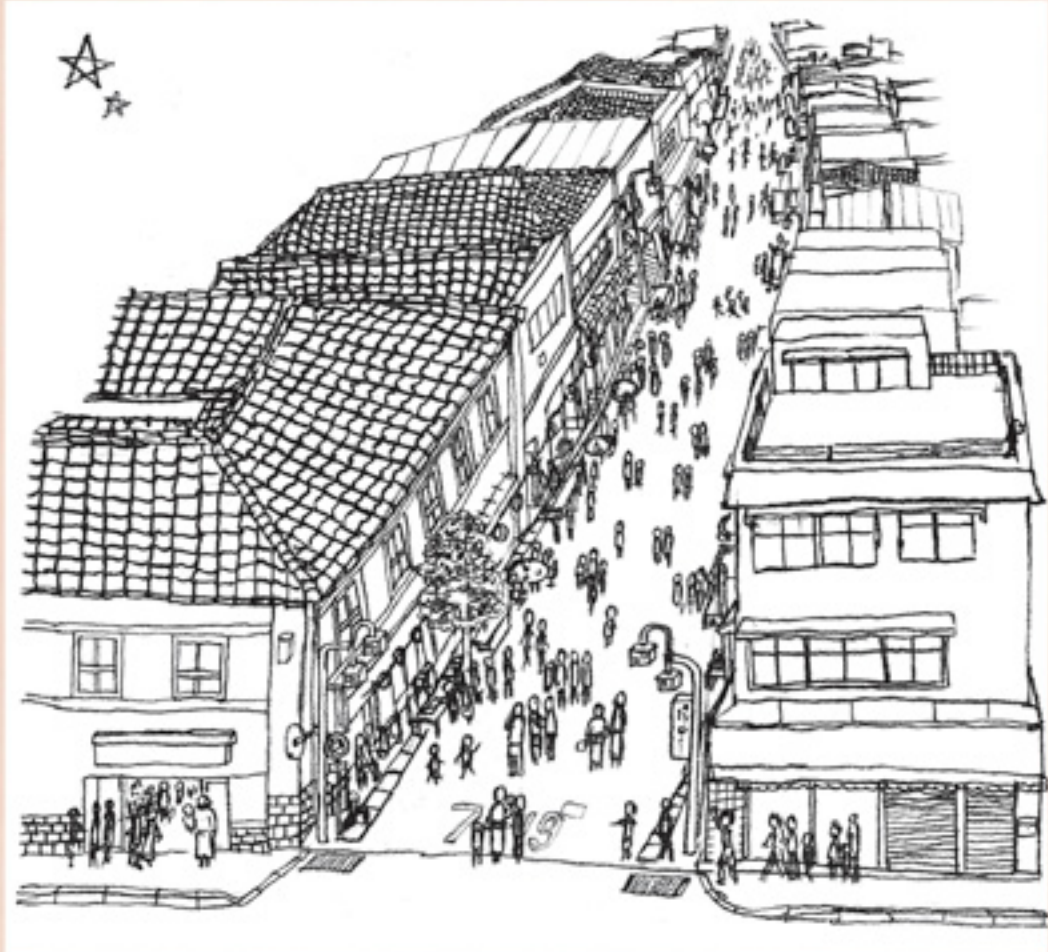


Illustration by DS2

ても過言ではない。市が計画をすすめる公
共施設複合施設は、子育て
サポートセンター、総
合福祉センター、そして
市民交流センターといっ
た3つの機能の集合体と
して、平成27年度完成
予定。一方で、フアンチャー
あけぼの跡地にホテル建
設の計画も進んでおり、
様相が一変することは言
うまでもない。
ハード事業だけでなく、
ソフト事業も小さなもの
から大きなものまで実は
様々に展開されている。
こうした江津の玄関口で
ある江津駅前の動きを市
内全体に届けるために、
またその駅前をどのよう
に市民全体で作っていく
のか、そうした問いかけ
を行うために本紙を発刊
し、まちづくり情報を市
内外へ発信する。

さて、初回は主要な民
間事業としてホテル建設
を手がける(株)江津未
来開発代表取締役の今井
久師氏に事業概要はじめ
まちづくりにかける熱い
思いなどについてお話を
伺った。私たちの暮らす
町がどんな風にならな
行くか無関心ではいられ
ない。

江津未来開発の目標は
何ですか？

現在はホテル建設が主
たる事業ですが、この会
社の目的はホテルを建て
て終わりだとは思って
いません。建てたホテルを
地域でどのように活用し
ていくかを考えることも
大切な事と考えています。
最終目的は定住や流動人
口の増加、つまり賑わい
を創出すること。ここに
役買いたい、きつと二役買
えると思っています。

駅前にホテルができる
ことで、駅前・江津全体
にどのような効果をもた
ると思いますか？



(株)江津未来開発 代表 今井久師氏

らすとお考えですか？

駅前はその土地のあら
ゆる尺度として捉えられ
ることが多く、江津もし
かり。ホテルができれば
企業誘致や観光にも有利
にはたらくことは事実で
す。つまり外から見れば、
まぎれもない町の顔・玄
関口なのです。宿泊施設
ができれば滞留時間は長
くなり、地元の飲食店さん
にとってもプラスに働くと
考えられます。旅行プラン
も積極的につくっていき
ます。繰り返しますが、
ホテル建設はあくまで町
の賑わい創出のための一
つの手段しかありません。
地域の方々との宿泊施
設をどのように活用でき
るか一緒に考えて、ある
いはホテルも地域の資源
として考えていただけたら
いいですね。それから、昼
間の駅前は人通りが多く
ありません。人が少ない
ということも行く理由
も少ないということも
人が集まる理由を駅前に
多く提供していく必要が
あります。地域の方々
と一緒につくったホテル、
いいと思いませんか？

今井さんにとって、ま
ちづくりとは何ですか？

一生の仕事です。私は
何よりも、地域経済が上
手くまわる仕組みをつ
くることが大切だと考
えています。この事業も、
その一助になればいいと思
っています。正直プレッ
シャーもあります。ま
ちづくり活動は時間がか
かること、根気よく取
組んで行きたいと思
います。

平成24年度 実施

市内から住民 97名の参加 タウンミーティングのご報告

駅前を自分たちの事として捉える

昨年十一月にかけ
て、市内5中学校区にお
いて、江津駅前を考える
タウンミーティングが開
催され、市内より計97
名の参加があった。

これまで、駅前再生整
備事業に関して今回のよ
うなタウンミーティン
グが開催されたことがな
かったということも影響
し、公共施設複合施設へ
の意見が多く出された。

また、第5回を除く、
各中学校区における参加
者の発言は「駅前は駅前
のこと」という感覚が少
なからず見られ、イベン
ト企画、駅前との連動性
の構築など、各地域から
のアプローチをはじめと
した自発的な行動を求め
るにはまだ時間と労力が
必要であるようにも感じ
た。

一方で、今回のタウン
ミーティング開催によっ
て、各方面への反響もあ
り、駅前を自分たちの事
として考えること、また
意見をきちんと表明する
ことが重要であるという
認識も広がったように思
う。

また、現在行っている
イベントの継続や多様化、
活動の資金調達、ホテル
事業の推進等に対する意
見・指摘には、今後のま
ちづくり活動を展開する
上で非常に参考となる意
見もあり、駅前再生事業
に伴う民間の取組みの広
がりも期待出来そうです。



タウンミーティングの様子

今回のタウンミーティ
ングを通じて参加者から
頂いたご意見・情報は、
後日行ったワークショップ
等を通じて、民間計画
策定作業に活用すると
もに、今後も商店会をは
じめ、まちづくり活動の
中心となっていく活動の
メンバー間でも共有し、
中心市街地の活性化計画
に反映させ、まちづくり
を進めていきたい。

元来、駅前は商業者あ
るいは地域住民だけの場
所ではなく、江津市の玄
関口として多くの市民が
様々な形で活用すべき公
共性の高い地域。この機
に改めて駅前再生を市民
全体の課題として提起し、
市民の皆様と意見・情報
交換する中でまちづくり
に参画していただきたい
という思いから、市内全
域での「まちづくりタク
ンミーティング」の開催
に至った。
江津駅前地区の再生・
まちづくり事業は、いよ
いよ今年度から公共施設
複合施設・交流広場・道
路整備等の事業が実施さ
れる運びとなっているが、
公共施設の建設だけでは、
まちの活性化ははかれず、
そこにはまち全体の民間
の活力や取組が必要であ
ると考える。(三浦)

